



早いもので、今年も後1ヵ月となりました。今年は新型コロナウイルスの感染拡大だったり、いつもとは違う時期のウイルスが流行したりと、体調管理も難しかったですね。かぜでお休みした子どももたくさんいました。園ではこまめな手洗いを呼びかけ、かぜ予防をしています。今後とも、ご家庭でもお子さまの体調管理に十分な配慮をお願い致します。

感染性胃腸炎に注意しましょう

- ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。
- 下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。

汚れた衣服は…

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。



消毒ができれば洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒を行います。



RSウイルス感染症

毎年、寒い時期に流行る呼吸器感染症です。1歳までに50%、2歳までにほぼ100%の乳児が感染しますが、終生免疫はないためその後も再感染を繰り返します。生後6ヵ月以下の乳児は重症化して入院する場合もあり特に注意が必要です。家族内にかぜ症状がある場合は全員でマスクを着用して予防しましょう。



12月の予定

15日(水) 身体測定(全員)
乳児検診(0歳児)



けんこうの記録をお渡しします。

確認をしたらサインをしていただき担任へ翌日お戻し下さい。

11月の感染症

突発性発疹…2名
ヘルパンギーナ…2名

発熱や咳、鼻水症状が増えています。また発熱後に下痢をする子が多かったです。11月は発熱や下痢での欠席や早退が23件ありました。症状がある場合、集団生活の場ですので受診をお願い致します。引き続き日頃のご家庭での体調管理をご協力をお願い致します。また、感染症の場合、**治療証明や登園許可証が必要です。**診断をうけましたら園へご連絡お願い致します。

年末年始の急病は？

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。また、帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。

